

## がんサロン 「よかところネット」レター

今年もリレー・フォー・ライフジャパンくまもと(5月18・19日開催)に「よかところネット」で参加してきました。昨年のリレーフォーライフ参加後から打ち合わせを重ね、すい臓がん患者さんが多いという当センターの特長を活かし、今年は「すい臓がんのサロン」を開きました。サロンではまず廣田昌彦先生に30分程講演をしていただき、その後、参加された患者さんたちに思い思いに語り合ってもらいました。雨の中での開催で出足が心配されましたが、テントに入りきらないほどの大盛況でした。予想以上の反響にすい臓がんへの関心の高さがうかがえました。

毎年行っている「一年後の自分への手紙」には中原和之先生に笑い文字のはがきを提供していただきました。かわいらしくほっこりする絵手紙で、こちらも好評でした。

夜にはサロン参加者やメンバーらで作成したルミナリエバッグも点灯され、美しく夜道を照らしていました。

また今年は1年を通して募金活動を行い、よかところネットメンバーの写真販売の売り上げと合わせ、計42,726円を対がん協会へ寄付することができました。

みなさまのご協力ありがとうございました。

## ☆ルミナリエバッグ作成☆

それぞれの思いを込めて

★想いを灯す★ルミナリエ



5月10日がんサロンにて



たすきをつなぐリレーウォーク



笑い文字の絵手紙



## リレー・フォー・ライフ・ジャパン (以下RFL) とは

がん患者や家族、その支援者が交代にタスキをつなぎながら24時間交代で歩き、がん制圧への願いを新たに絆を深め合う催しです。チャリティイベントでもあり、寄付金は日本対がん協会を通じ患者支援を中心にした対がん活動に使われます。「がんは24時間眠らない」「がん患者は24時間闘っている」をメッセージにアメリカで始まり世界中に広まり、日本でも2018年には48カ所で開催されました。熊本では2011年に初開催しました。がん関係者だけのものに終わらせない、がんをもっと知ってもらおうというメッセージを込めて、無理せず楽しく歩きます。